

行政検査の体制拡充について(検査キャパの増加)

資料1-1

検体採取

帰国者・接触者外来

拡充

休日・急病診療所、
医療機関(屋外含む)を活用

検査キャパ

計 **約420検体**

- 約140検体: 医療機関
- 約240検体: 大阪健康安全基盤研究所
 - ・森ノ宮センター
 - ・天王寺センター
- 約 40検体: 堺市衛生研究所

拡充

計 **約890検体 (拡充 約470検体)**

- 約140検体: 医療機関
- 約440検体: 大阪健康安全基盤研究所(+200)
 - ・森ノ宮センター
 - ・天王寺センター
- 約 40検体: 堺市衛生研究所
- 約 20検体: 東大阪市環境衛生検査センター(+20)
- 約 50検体: 府保健所 (+50)
- 約200検体: 民間検査機関 (+200)

医療機関	地方衛生研究所			府保健所	民間検査機関
帰国者・接触者 外来等 (自施設で検査)	大阪健康安全 基盤研究所 ・森ノ宮センター ・天王寺センター	堺市衛生 研究所	東大阪市 環境衛生 検査センター	茨木・藤井寺・ 泉佐野保健所 順次増加予定	2機関
約140検体	約440検体	約40検体	約20検体	約50検体	約200検体
新規検査を中心	新規検査を中心	新規検査・ 陰性確認検査	新規検査・ 陰性確認検査	陰性確認検査	陰性確認検査を中心 (特に宿泊療養)

※これまでの最大検査数 4月18日 約630検体

※検体数は、各検査機関の処理可能数(新規検査:1検体 陰性確認検査:2検体(但し、宿泊療養は1検体))